

ミルリノン点滴治療を受けた患者さんへ

地方独立行政法人大牟田市立病院では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ先までご連絡ください。

また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公開しません。**本件研究の対象者に該当されると思われる方またはその代理人の方で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。**なお、その申し出は研究成果公表前までとなりますのでご了承願います。

研究課題名	ミルリノン初期投与量と血圧変動の関連性
研究責任者	地方独立行政法人大牟田市立病院 循環器内科 責任者名：貞松 研二
研究の目的と意義	心拍出量の低下した心不全の治療において、強心薬ミルリノンは重要な選択肢です。しかし、以前から血管拡張作用による血圧低下作用が報告されており、添付文書記載の投与量より少量での使用が提案されていますが、少量投与のデータは十分ではありません。本研究では、ミルリノン投与量と血圧変動の関連性を検討します。 * この研究は、大牟田市立病院倫理委員会臨床研究専門部会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。
調査データ 該当期間	2021年4月～2025年3月までの情報を調査対象とします
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる方 受診科：地方独立行政法人大牟田市立病院 循環器内科 対象疾患：心不全でミルリノン点滴治療を受けた患者 ●研究の実施期間 病院長の研究実施許可日から 2026年12月31日 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 ・患者情報、臨床検査データ、血行動態データ
情報の保護	研究に関わる関係者は、対象となる患者さんの個人情報およびプライバシーの保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。 対象となる患者さんの個人情報は、個人情報が特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報（対応表）は、研究責任者が保管します。
外部への情報提供	外部への情報提供は行いません

利 益 相 反	本研究の実施にあたり特定企業との利害関係はありません
試料・情報の提供の の辞退に関するお申 し出先・お問い合わせ せ先	地方独立行政法人大牟田市立病院 研究責任者：循環器内科 貞松 研二 電話：0944-53-1061（平日 9 時～16 時）
備考・その他	